犬山市池野地区を棚上げしたまま
江南市の中般若北浦地区を建設候補地に決定

…新ごみ処理施設広域ブロック会議（犬山市・江南市・扶桑町・大口町）…

混迷の原因も責任もあいまいのまま

犬山市池野地区に多数決で候補地を決定してから2年8ヶ月。事態は全く進展せず行き詰まったままの新ごみ処理施設候補地問題は、混乱の原因と責任などをあいまいにしたまま、2月4日に開かれた、2市2町の首長による広域ブロック会議で、「江南市中般若町北浦地区」を「地元合意が得られた時点で建設候補地とする」との会長（扶桑町長）提案が了承されました。

犬山の池野地区については、昨年の8月に地元説明会の折の江南市長の発言をきっかけに紛糾し「凍結」となっていましたが、今回はその問題には触れず、棚上げしたままの決定です。
「江南がだめだったらまた池野地区に戻ってくるのか」の声もあります。

またもや住民不在の決定

昨年12月26日のブロック会議で、堀市長が地元への説明もほとんどないまま「建設候補地を江南の中般若地区」と発表して以来、「押しつけに反対する住民の会」や中般若地区の住民30名の署名、隣接する扶桑町小渕地区の区長他連名による、反対の申し入れや要望書がブロック会議の会長である扶桑町長や江南市長に提出され、一方「江南市で処理施設建設を推進する住民の会」からは賛成の要望書も提出され、地元を2分するような状態になっています。

住民抜きで候補地を決めて押しつけるやり方は、犬山の候補地問題の失敗を繰り返すだけです。

情報公開と住民参加こそ

なぜ北浦地区なのか。施設の規模は。ごみ減量の取り組みは。徹底した情報公開と住民も参加した十分な議論が必要です。

ごみ処理施設は、市民の暮らしにとって欠かすことができない施設。候補地になった地域だけの問題ではありません。

ごみ減量と資源化をすすめコンパクトで安全な施設をどこにつくるのか。市民全体で真剣に検討をすすめることが大切です。

ごみ発電や大きな周辺対策事業は、施設の巨大化を招き、ごみ減量や経費の節減とは逆行するものになってしまいます。

ブロック会議を前に、2市2町の日本共産党議員団は、ブロック会議の会長に対し要望書を提出しました。（右参照）

日本共産党議員団の申し入れ（要旨）

経緯（略）

改めて犬山市池野地区の候補地を撤回しごみ減量・資源化を正面に据え、上からの押し付けをやめて、住民参加と合意のもとで候補地選定を一からやり直すこと。
①行き詰まった原因と責任を明らかにし池野地区への候補地を白紙撤回すること。②江南市長の江南市内への受け入れ表明も撤回し、今日の混迷の事態を招いた反省からブロック会議として今後広域化の見直しを含め一から見直すこと。
「自分たちの地域のごみは、自分たちで責任を持つ」自区内処理を検討すること。

「巡回バスを実現する集い」に会場いっぱいの参加者

2月3日（日）、タウンバスを実現する会（準備会）主催の「巡回バスを実現する集い」が、古北学供で開催されました。巡回バスへの期待と関心の強さを表すように、会場一杯60人以上の参加者があり、あおい交通社長・松浦さんの熱弁に聞き入りました。

松浦社長は、あおい交通が委託運行している、豊山町、小牧市、大口町、犬山市、北名古屋市など各地の巡回バス（コミュニティバス）の実現までの経緯や現状、タクシー、巡回バスそれぞれが抱える問題点を語り、これらの良さをミックスしたコンピューター活用のデマンド交通（市民要望を反映した一律運賃の乗合バス）が江南市に適しており、試行運行も少ない初期経費で可能であるなど、夢がふくらむ計画を提案。
「地域の実情に合わせて柔軟に変革し、新しい旅客輸送システムを創造すべき」「行政枠を越えて、人に運行を合わせる」べきなど、情熱とユーモアあふれる社長の話に、すっかり引き込まれました。

当初参加予定だった市担当課長が都合で出られなくなり、代わりに準備会メンバーである掛布議員が江南市の取り組みの経過と現状について報告し、森、東議員も参加。扶桑町、大口町からも参加がありました。

もとむら伸子さん 元気いっぱいの訴え！！

５ヶ月後に迫った参院選。愛知選挙区の予定候補もとむら伸子さんが、２月２日午後から、江南市内で宣伝カーに乗り、布袋ピアゴ、江南バロー、松竹住宅江南団地で街頭演説しました。

市長に予算要望書を提出

遅れましたが 1月１８日、日本共産党江南市議員団は、予算要望書を市長に提出しました。

焦眉の課題である、新ごみ処理施設建設計画や浸水・地震防災対策、福祉や教育、まちづくりなど市民の切実な願いをまとめたものです。

要望書を基に２月５、６日に関係する部・課長さんと懇談しました。

要望書の内容は、日本共産党議員団のホームページをご覧ください。また必要な方にはお届けします

あすの江南 NO332 2013.2.10
日本共産党江南市委員会 TEL55-9890

日本共産党議員団への相談・要望は
森 TEL57-2753　東 TEL54-7977
かけの TEL53-7727　お気軽にお電話ください